

## 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 第14回学術大会プログラム

受付

11:30~12:00

開会式

12:00~12:10

大会長挨拶

会長挨拶

日程の説明

特別講演 1

12:10~13:40

司会:内山 量史 (春日居サイバーナイフ・リハビリ病院)

多職種チームで活かす、STの強み

やわたメディカルセンター リハビリテーション技師部 後藤 伸介

休憩 (10分)

13:40~13:50

口演 1

13:50~14:50

座長:桂川 謙祐 (甲府城南病院)

①ヘルペス脳炎により二方向性失名辞を伴う健忘失語を認めた一例

甲州リハビリテーション病院 柴田 美貴子

②右視床出血により多彩な症状を呈した1例

甲府城南病院 佐藤 淳貴

③左前頭葉損傷で呼称場面にて多彩な言い誤りを認めた非流暢性失語の一例

甲州リハビリテーション病院 佐藤 綾美

④地域支援事業における言語聴覚士の活動と展望

デイサービスいろは 舟越 あゆみ

休憩（10分）

14:50～15:00

口演 2

15:00～16:00

座長: 山田 徹 (笛吹中央病院)

⑤ COVID-19 感染後の重度嚥下障害に対し嚥下訓練と干渉波電気刺激療法を併用し、  
3食経口摂取可能となった一例

石和温泉病院 飯塚 真

⑥ 多職種とコミュニケーション方法を共有したことで機能改善を認めた症例  
～急性期における言語聴覚士の役割～

甲府城南病院 小池 七海

⑦ 当院における多職種連携の取り組み「摂食嚥下サポートチーム」

巨摩共立病院 山川 大樹

⑧ 食道がん患者に対する早期リハビリテーション介入による効果の検討

山梨県立中央病院 中嶋 崇博

休憩（20分）

16:00～16:20

特別講演 2

16:20～17:50

司会: 元木 雄一郎(甲州リハビリテーション病院)

ひとつ、ひとつ、実現する 言語聴覚療法: 謎解き好きな言語聴覚士になる

総合南東北病院 神経心理学研究部門 佐藤 睦子

閉会式

17:50～18:00

閉会挨拶